

修学旅行で資料館を訪問し、展示に見入る学生ら＝3日、糸満市摩文仁の県平和祈念資料館



沖縄戦に至る過程紹介

平和祈念資料館 戦後70年控え企画展



【糸満】戦後70年を来年に控え、糸満市摩文仁の県平和祈念資料館は2日から子どもを対象にした企画展「沖縄戦への道」70年前、その時、何が：「」を開いている。7月7日まで。入場無料。

企画展では沖縄戦前年の1944年に焦点を当て、沖縄守備軍の配備や学童疎開、対馬丸沈没、10・10空襲など、沖縄戦に至る過程を月ごとに年表で紹介している。皇民化教育に使われた国語や修身の教科書、子ども向けの雑誌、すごろくやかるたなども展示されている。衣食住や学校生活など、当時の小学生の暮らしがうかがえる展示もある。

学芸員の平田守さんは「戦争は突然起こるわけではなく、着々と準備されて始まる様子が分かる。当時と今の子どもたちの生活を比較しながら見てほしい」と話した。